

(関係者各位)

2020年1月29日
株式会社シノプス
代表取締役 南谷 洋志

シノプス、eBASEと業務提携。 ~小売業の食品ロス削減・業務効率化を目指す~



×



株式会社シノプス（本社：大阪府大阪市、代表取締役：南谷洋志、以下「当社」）とeBASE（イーベース）株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：常包浩司、以下「eBASE社」）は、小売業の食品ロス削減・店舗作業の効率化を目的として、業務提携することをお知らせいたします。

<業務提携に至る背景>

現在、小売業は深刻な人手不足に悩まされており、多くの企業がセルフレジやAIの導入を検討しております。さらに2019年10月に施行された食品ロス削減推進法に加えて、食品表示法の経過措置期間が2020年3月末に迫っており、非常に厳しい経営環境となっております。

当社では、需要予測型自動発注システム「sinops-R」を導入していただいたお客様の「発注に関する業務」を最大で10分の1にすることで、人手不足の解消に貢献しております。また、賞味期限が短い日配食品から高価格かつ低回転率（月に数個しか売れない）商品といった幅広い範囲で高精度な需要予測を提供することで、値引ロス・廃棄ロスを9.4%削減するなど、食品ロス削減にも効果を上げてまいりました。

一方、eBASE社は、様々な業界向け(食品・日雑・医薬・家電・住宅・工具等)の「商品情報交換データベースパッケージソフトウェア事業」を展開しています。また、2018年からは、新しい事業領域として「商品情報のコンテンツプロバイダー(データ販売・流通)事業」であるクラウドデータプールサービス「商材えびす」の積極活用にも取り組んでいます。

今回の業務提携により、eBASE社が持つ正確な商品情報を「sinops-R」と連携させることで需要予測の精度をさらに向上させ、小売業の食品ロス削減効果の向上・小売業の業務効率化を目指します。

<ユーザーである小売業のメリット>

- 1.eBASE社の「商材えびす」の活用により商品画像や商品情報を用意する小売業の負担が軽減されます。
- 2.小売業だけでは持ちえないデータ（賞味期限の有無や印字位置の情報など）を取得することで、小売業の店舗作業の効率化につながります。
- 3.eBASE社が持つ正確な商品情報（主に賞味期限の日数情報）を当社の「sinops-R」に連携することで需要予測精度が向上し、食品ロス削減効果が向上します。
- 4.eBASE社が持つ商品画像情報を「sinops-Pad」と連携することで小売業側の視認性が向上し、店舗作業の効率化につながります。

■「商材えびす」について

eBASE社の「商材えびす」は、多数の「製品メーカー」から複数の「流通小売業」へ製品画像や詳細な製品スペック情報を含むリッチな製品データ提供を行う為の eBASE社が運営するクラウドサービスです。商品（製品）名、規格、JANコード、メーカー品番等の全商品（製品）共通の項目となる商品（製品）基本情報と、商品（製品）カテゴリ別に異なる項目の商品（製品）詳細情報を「標準的」にデータベース定義しており、飲料・食品業界向けの「食材えびす」や、家庭用品・日用雑貨業界向けの「日雑えびす」、医薬品業界向けの「OTCえびす」や「調剤えびす」等の商品カテゴリ別にこれまで提供しています。これら様々な商品カテゴリ別の「〇〇えびすシリーズ」のサービス総称が「商材えびす」です。例えばドラッグストアでは「食材えびす、日雑えびす、OTCえびす、調剤えびす」の様に「商材えびす」の4つの商品カテゴリサービスとの契約をすれば、取扱い全商品情報をワンストップでご利用頂けます。ドラッグストア等の小売業は、この「商材えびす」に対して JANコード等の取得条件を入力することで、製品情報を一括でダウンロードし、自社の eBASE で構築した統合商品データベース (DRUG eBASE) へ自動的に取り込むことができます。「商材えびす」は、前述の商品情報を扱う現場に発生している様々な課題を一気に解決し、業界全体最適を目指すクラウドサービスとして低価格な利用料で提供しています。



■「sinops」について

sinops は流通業の粗利益とキャッシュフローの向上を支援する需要予測型の自動発注システムとして、年間で約 2.2 兆円超の自動発注を行っています。私たちは sinops をただのシステムではなく、ひとりの社員として考えています。その社員がお客様のもとで、在庫に関わる人・もの・金・時間・情報の最適解を導き、無駄を削減します。sinops は 5 つの性格を持っており、ときには先生のように、ときには先輩のように、ときにはライバルのように、ときには恋人のように、ときには母親のようにお客様に寄り添い、パートナーとしてサポートし続けます。sinops はお客様とともに様々な経験を積むことにより、お客様が理想とする社員へと、どんどん成長していきます。

like a teacher,

ときには先生のように
専門的な立場から指導し



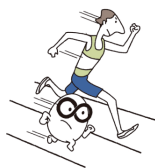
like a superior,

ときには頼れる先輩として
的確にアドバイス



like a rival,

ときには良きライバルのように
一緒に切磋琢磨し



like a lover,

ときには恋人のように
成果を褒めてくれ



like a mother,

ときには母親のように
あたたかく見守る



■株式会社シノプスの概要

商号 : 株式会社シノプス
代表者 : 代表取締役 南谷 洋志
所在地 : 大阪府大阪市北区梅田一丁目 12 番 12 号 東京建物梅田ビル 5 階
設立 : 1987 年 10 月
資本金 : 405 百万円
主な事業内容 : 自動発注・在庫最適化ソリューション sinops (自社開発システム)
コンサルテーション (物流診断・改善、棚割コンサル) 等
上場取引所 : 東京証券取引所マザーズ (証券コード : 4428)

■eBASE 株式会社の概要

商号 : eBASE 株式会社
代表者 : 代表取締役社長 常包浩司
所在地 : 大阪市北区豊崎 5 丁目 4-9 商業第二ビル 2 階
設立 : 2001 年 10 月
資本金 : 190 百万円
主な事業内容 : 商品情報交換データベースソフト
「eBASE シリーズ」の企画開発・販売・保守
上場取引所 : 東京証券取引所 市場第一部
(証券コード : 3835)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シノプス
管理部 経営企画室

Tel : 06-6341-1225
Email : ir@sinops.jp